

生きる力と創造性を育む 信州ならではの「学び」の実践

■ 信州に根ざし世界に通じる人材の育成 幼保小中高大を通じた信州ならではの確かな「学び」

◇ 幼児教育の充実

- 長野県幼児教育振興基本方針(仮称)の策定
- 信州幼児教育支援センター(仮称)の検討

◇ 信州発スクールイノベーションの推進

- 信州型ユニバーサルデザインに基づく授業改善
- ICTの活用による探究的な学びの推進
- 学校における働き方改革(スクールサポートスタッフの配置、部活動指導員の任用支援)

◇ 高校改革～夢に挑戦する学び～

- 「高校改革～夢に挑戦する学び～実施方針」の策定
- 全高校で3つのポリシー(DP:生徒育成方針、CP:教育課程編成・実施方針、AP:生徒受入れ方針)の策定に着手
- モデル校方式による「新しい学校」の研究

◇ 中山間地域の「学び」の姿を創造

- 中山間地リーディング・スクールを指定し、ICT活用等による最先端の学びを実現

◇ 信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進

- 自然・野外教育推進検討会議の設置

◇ 地域とともに学びを深める取組の推進

- 「信州学」の全県的な展開
- 信州型コミュニティスクールの充実

◇ 確かな学力を伸ばす教育の充実

- 信州少人数教育の推進
- 新学習指導要領・高大接続改革への的確な対応

◇ グローバル人材の育成

- SGH(スーパーグローバルハイスクール)におけるグローバルリーダー育成

◇ キャリア教育の充実

- 地域企業等との連携による人材育成
- 海外企業等へのインターンシップ

すべての子どもたちが、 良質で多様な学びの機会を享受

■ すべての子どもたちが良質で多様な学びを享受 多様性を認め、その成長過程に対応できる学校づくりと 学びの場の充実

◇ 「多様性を包み込む学校」への進化

- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの拡充等により、専門家を交えた「チーム学校」支援体制を構築
- 小学校にマネジメントリーダー教員(仮称)を配置
- 通級指導教室の設置等による多様な学びの場の整備

◇ いじめ・不登校等悩みを抱える児童生徒の支援

- 地域、NPO、行政、県民が一体となって行動できる体制づくり
- 外部専門家の活用による「学校支援チーム」の派遣
- SNSによる相談の実施など、相談体制の充実

◇ 学びのセーフティネットの構築

- 放課後子ども教室等のサードプレイスの充実
- 貧困対策の推進(高校生等奨学給付金等)
- 自殺対策の推進

◇ 特別支援教育の充実

- 特別支援学校における技能検定の本格実施
- 医療的ケア体制の整備
- 中信地区特別支援学校の再編整備

◇ 性被害防止に向けた教育

- 性被害防止教育キャラバン隊の派遣
- 性に関する指導の研修会の充実

◇ 教育環境の維持改善

- 県立学校の集中的な老朽化対策
- トイレの洋式化・多目的化
- 空調設備(エアコン)の整備
- 電子黒板等ICT環境の整備

2018信州総文祭
大会マスコット
キャラクター
信州なび助



誰もが、生涯学び合い、学び続け、自らの人生と 自分たちの社会を創造できる環境づくり

■ 「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり 多様な学びの活動が全県で活性化していく環境づくり

◇ 学びの基盤の再構築

- 多様な主体と協働し地域課題の発見・解決に取り組む「未来型公民館」の支援
- 県立図書館の「情報拠点」化(地域資料・データベースの充実等)
- 県立歴史館の「地域貢献」(歴史的資料を積極的に収集・公開)

◇ 学びのプラットフォームの構築

- 県立図書館内に「信州・学び創造ラボ」(学びの活動が集うモデル空間)を設置
- 「信州・Webカレッジ」(オンライン上の学習プラットフォーム)の整備検討

■ 心豊かな暮らしを実現する文化・芸術の振興 文化芸術に親しみ、楽しむことができる環境づくり

◇ 全国高等学校総合文化祭「2018信州総文祭」の開催

◇ 文化財の保護・継承・活用

- 無形民俗文化財の継承支援

■ 豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興 スポーツの力による元気な長野県づくり

◇ 国体・全スポ開催理念の実現

- 子どもから大人まで豊かなスポーツライフの創造
- ジュニア競技力の向上

◇ 子どもの運動・スポーツ機会の充実

- 学校と地域が連携したスポーツ参加機会の充実
- 合同部活動、「ゆるスポ」活動のモデル実施等による運動部活動改革

◇ 県立武道館を核とした武道振興

- 県立武道館の建設整備